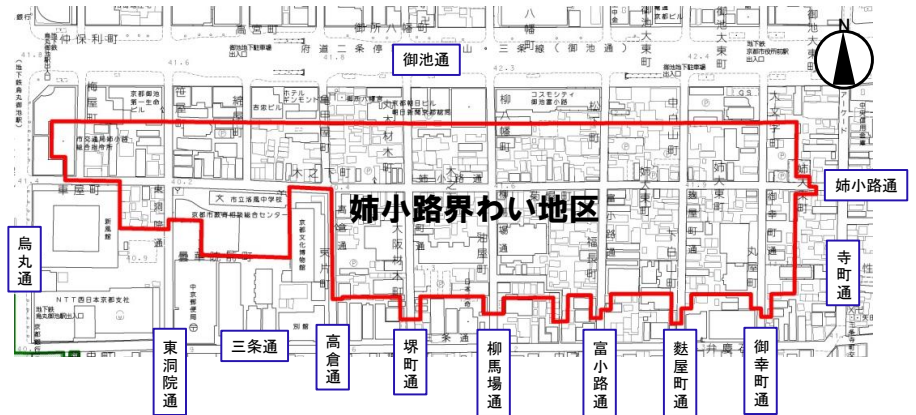


11 姉小路界わい地区

(1) 地域の概要

姉小路界わい地区は、姉小路通を軸として東西は寺町通付近から烏丸通付近まで、南北は御池通付近から三条通付近までの面積約7.6haの地区であり、特色ある商業・業務機能の維持充実と都心居住の促進を図る都心部に当たります。



低層の一戸建てを中心とした落ち着いた町並みが残り、文人墨客の看板を掲げる格調ある老舗が集まる歴史あるまちであり、古くからの「町式目」にみられる自主的なルールの下、お互いに気遣い、お互いに協力しながら、「なりわい」を継承し、もてなしの心を育んできた暮らしの知恵や精神が受け継がれています。

当地区では、平成7年に設立した「姉小路界隈を考える会」での検討を基にした「姉小路界隈町式目（平成版）」の策定（平成12年4月）や一部地区での建築協定の締結（平成14年7月）、また、「姉小路界隈を考える会」を基に、平成23年9月に設立された「姉小路界隈まちづくり協議会」での積極的なまちづくりの取組を通じ、平成24年3月に「姉小路界隈まちづくりビジョン」を策定しています。

(2) 地域の将来像

① まちづくりの理念・基本的な考え方

姉小路界わい地区は、都心部に位置しながら低層の一戸建てを中心とした落ち着いた町並みが残り、文人墨客の看板を掲げる格調ある老舗が集まる歴史あるまちです。

このような地区の特性をいかし、古くからの「町式目」にみられる自主的なルールの下、お互いに気遣い、お互いに協力しながら、「なりわい」を継承し、もてなしの心を育んできた暮らしの知恵や精神を受け継いでいきます。

② 地域の目標・将来像

以下に掲げる3つの方針を柱とする「暮らし」と「なりわい」と「文化」のバランスを大切に育むまち姉小路界隈の実現を図ります。

- 1 静かで落ち着いた住環境を守り育てるまち
- 2 お互いに協力しながら、暮らしとなりわいと文化を継承するまち
- 3 まちへの気遣いと配慮を共有し、安全に安心して住み続けられるまち

(3) 地域のまちづくりの方針

姉小路界わい地区では、地域住民の「絆」を更に深め、姉小路界わい地区が更に発展していくよう、以下の方針に沿ってまちづくりを進めていきます。

○ 静かで落ち着いた住環境を守り育てるまち

- ・ 京町家などの連なる風情ある町並みを保存し、夜は静かで落ち着いた住環境を維持します。
- ・ 建物や街灯などを町並みとの調和に配慮したデザインや色彩にします。
- ・ 公道に占有物のない、きれいな道路を目指します。
- ・ 楽しく歩けるまちを目指します。
- ・ 10年間取り組んできた街なみ環境整備事業や建築協定の取組を更に発展させ、まちの資産価値を守っていきます。

○ お互いに協力しながら、暮らしとなりわいと文化を継承するまち

- ・ 江戸時代から続く商いや暮らしの論理や思想など、伝統を守っていきます。
- ・ 文人墨客の看板を掲げる格調ある老舗が集まる姉小路ブランドらしい品格あるまちを継承していきます。
- ・ 職と住が共存する伝統的な町並みの継承・発展を目指します。
- ・ 姉小路界わいに愛着と誇りを持ち、地域を守っていきます。
- ・ お互いに協力し、良好な人間関係を維持していきます。

○ まちへの気遣いと配慮を共有し、安全に安心して住み続けられるまち

- ・ 地域に用事のない車の流入の抑制や、公道への私物や看板設置の抑制、バリアフリー、明るい街灯の設置などにより、安心して歩ける人に優しい道づくりを目指します。
- ・ 自転車の走行マナーを守り、放置自転車のないまちを目指します。
- ・ 防災訓練や子育ての協力など、安心して暮らせるまちを継承していきます。